

平成27年11月18日
 三重県
 総務部 財政課
 連絡先 059-224-2216

平成27年度12月補正予算（その1）について

今回の補正予算は、国の地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）の上乗せ交付分を活用し、まち・ひと・しごと創生を推進するために追加して取り組む経費について、所要の措置を講じるものです。

【12月補正(その1)後の予算規模】

(単位:千円、%)

	26年度最終 補正後予算 額 ①	27年度補正 前の額 ②	12月補正額 (その1)	補正後累計 ③	伸び率	
					③/①	③/②
一般会計	695,298,739	736,855,606	72,653	736,928,259	6.0	0.0
特別会計	154,282,309	148,300,808	—	148,300,808	▲3.9	0.0
企業会計	48,932,833	39,871,328	—	39,871,328	▲18.5	0.0
合計	898,513,881	925,027,742	72,653	925,100,395	3.0	0.0

I 一般会計の内容

72,653千円

1 歳入

(1) 国庫支出金

72,653千円

国庫支出金について、地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金で72,653千円を増額補正する。

2 歳出

(1) 食の産業連携基盤形成事業

24,558千円

食の産業振興を支える土台づくりを進めるため、みえの食に関する情報を一元的、体系的に発信するほか、国際感覚を持った食にかかわる人材の育成に向けた調査などを行う。

(2) みえジビエ販路拡大事業 **9,000千円**

みえジビエの販路拡大に向けて、みえジビエの海外輸出についての可能性を探るとともに、三重県を訪れる外国人に対し、みえジビエの魅力を効果的に発信するためのPR媒体を制作する。

(3) 三重のフードクラスター実践推進事業 **10,575千円**

農林水産資源の高付加価値化を図るため、食に関連する団体や金融機関、大学などの関係機関が一体となり、食のバリューチェーンの形成と機能発揮に向け取り組む事業者等をサポートする取組の実証を行う。

(4) みえの食関連サービス産業等経営向上支援事業 **6,000千円**

食関連産業における生産性向上や高付加価値化の取組を促進するため、省エネ化・IT化等のための設備導入などに対し支援する。

◎ (5) 関西圏三重の自然、文化・伝統の魅力発信事業 **6,950千円**

関西圏における三重の食材魅力発信事業 **1,750千円**

サミットの開催を好機と捉え、関西圏のマスコミや食の産業関係者等を対象に、「食」「自然」「文化」「歴史」などを複合的に発信することで、顧客層の掘り起しや囲い込みにつなげる。

(6) 中山間地域農業を起点とした雇用創出プロジェクト事業 **13,820千円**

中山間地域農業を起点とした雇用の創出を図る総合的な支援体制の構築に向けて、農業者等がモデル的に実施する、農産物等の地域資源を活用した新たなビジネス展開等への取組や、農業を起点とした生活サポートサービス等の事業化を通じた「小さな拠点」づくりの取組等に対し支援する。

【参考】

◎印は、サミット関連事業 〈 事業費：8,700千円 〉